

議案一覽表

宣言

一、政策確立の件

一、規約

一、労働農民党支持の件

一、小アルジヨア党排撃の件

一、日本労働農民結成反対に關する件

一、所謂労働者聯合に關する件

一、議會解散請願運動に關する件

一、被保險者同盟組織提唱の件

一、無産階級暴動法令撤廃運動に關する件

一、所謂学生事件に關する件

宣言

在野資本主義にその没落行程を合流しつつ、あるわが資本主義は、いかに、無産大衆に対する極度の搾取と壓迫とに依つてのみ自らを維持せんと努力しつつ、あるが爲に、在野的現象たる「資本の攻勢」は、わが無産大衆を未曾有の貧窮に陥れしむる。

しかも此の資本の攻勢は、比較的未成熟なる産業編成の規模の下に、更にまた、特に專制主義を混入せる資本家政治形態の下に行はれるが故に、わが無産大衆にとつては、殊更困難なる様相をおびてゐる。

わが、わが無産階級の資本に對する対立抗争は、まに目まぐるしく展開を遂げた。

わが國の労働者運動は、歐洲大戰期に於けるわが資本主義の急激なる發展に伴つて、大正七八年以來急激に發展して来た。わがそれ、歐洲先進國に見らるゝ如く、強大なる全國的組合の下に統一され、経済闘争によつて労働者大衆の生活を改善する有力なる機關にまで發展せしめらるうちに、早くも、わが無産階級運動の全階級の政治闘争への發展變化の時期——所謂「方向轉換」期——に當面したのである。

大正十二年頃より急激に發展し未だ農民運動も亦、極度なる政治的經濟的壓迫の下に、この方向轉換に合流した。そして、それは遂に全日